

臨床部会症例検討会のご案内（3rdアナウンスメント）

比較眼科学会会員各位

寒冷の候、会員の皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

さて、比較眼科学会臨床部会では前回に引き続き、症例検討会をオンラインにて開催することに致しました。

今回の症例検討会では、山下真先生と辻田裕規先生に座長を努めていただき、4題の症例を検討いたします。症例内容は以下の症例を予定しております。

猫の眼瞼腫瘍の再発症例

マイボーム腺機能不全による角膜障害の症例

角膜潰瘍治療中に角膜黒色壊死症を併発した症例

SCCEDs に対する治療後に深部角膜潰瘍を発症した症例

いずれも臨床において遭遇する症例であると思われまます。奮ってご参加ください。

記

- ・日時：2023年3月10日（金）20:00－22:00
- ・開催方法：zoom ウェビナー（接続情報は3月5日頃配信します）
- ・申し込み：<https://www.jscvo.jp/seminar/index.php?id=50>



- ・参加費：5000円
- ・今回はハンドアウトの配布はPDFで行いますので、ハンドアウトの別途申し込みは必要ありません。
- ・参加者受付締切：3月3日23:59まで（締切厳守）
- ・見逃し配信はありませんので、Liveにてご参加ください。
- ・お問い合わせは vethirom（アットマーク）gmail.com（アットマークを@に変更してください）にお願いいたします。

以上

臨床部会長：小林一郎

症例検討会担当：小山博美，余戸拓也